

ものづくり 「海外拠点の自立化」 推進セミナー

開催日時	2024年 7月 2日(火) オンライン 2024年 12月 4日(水) 大阪会場	各回とも 10:00~16:30
対象	<ul style="list-style-type: none"> 製造業の海外拠点の経営・運営に携わる方 経営企画部門のマネジャー、リーダーの方 製造、設計部門のマネジャー、リーダーの方 	
講師	野元 伸一郎氏 みらい株 シニアディレクター	参加料(税込) 法人会員：55,000円/1名 会員外：66,000円/1名 <small>※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。 https://www.jma.or.jp/membership/ ※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。</small>

ねらい

コロナ禍はまだ続いているものの、海外渡航に関するハードルは若干下がってきました。しかしコロナ前に比べ、まだまだ海外工場のダイレクトの技術支援は難しい状況が続いています。この状況をチャンスと捉え、**日本人がいなくてもオペレーション力はもちろん、戦略的にも海外拠点を強化するための取り組みを行えるか否か**が今後のビジネス動向を左右すると言えるでしょう。

そこで、①ローカル拠点の自律化、②ローカル人材の育成、③リモートマネジメント方向を目指し、ローカル拠点のパワーアップを考えるセミナーを企画しました。

これまで日本企業は欧米企業に比べ、新興国拠点の自律化が遅れていると言われてきました。海外拠点のコンサルティング、自立化支援の経験豊富な講師が、その理由を紐解きながら、これから打つべき施策について解説します。同じ課題を持つ皆様とともに考えたい方のご参加をお待ちしています。海外拠点からのご参加も歓迎します。

こんな課題をお持ちの方に受講をおすすめします

- 真のグローバル企業を目指すべく、新興国拠点を強くしたい
- 海外拠点での日本人の価値をさらに向上させたい
- ローカル拠点の自律化を強く進めたい

参加者の声

- 海外経験が豊富な講師から、実際に手掛けたビジネスの事例や各企業の動向を知ることができた。また海外事業に関係している参加者の方々と情報共有できた。
- 欧米系企業の考え方がとても新鮮でなるほどなと思いました。まずは自分が動いて体制を作っていきたいです。
- たくさんあり書ききれません。考えたこともなかったことを丁寧に解説していただき、着手すべき具体的な項目を描くことができた。
- 同じ悩みを持っている方々との意見交換が非常に貴重な時間となった。濃密な1日でした。
- 資料の内容が濃く、実例も企業名が入っているので現実的で実感がありました。本日学んだことを活かして少しでも現地の役に立てるよう頑張ります。
- 資料を補足する説明が具体的でとてもわかりやすかった。コンサルタントとしてのあり方も海外支援者には求められると思うので、またお話を伺いたいと思った。

■ プログラム		10:00~16:30 [昼食] 12:00~13:00
1 コロナ禍によりローカル拠点の現状 ①これまで、日本人がいないとダメと言われてきた ②コロナ禍に伴う現状～現地事情を理解することの重要性 ③欧米系企業と日系企業の違い ④ローカル拠点をどうするべきか、ありたい姿は	3 ケーススタディ 4 短期的施策を実現するためのツール類 5 まとめ	
2 現地拠点をどうしたいか ①日本拠点の現状と将来を改めて考える ②現地拠点のありたい姿と現状のギャップ ③短期的施策と中長期的施策の両面を考える ④日本人が考えるべき事、ローカルメンバーが考えるべき事		<small>※演習や意見交換がありますのでカメラとマイクをオンにしてご参加ください。</small>

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

